

事業報告

(1) 基本理念

①教育理念

社会や保健医療制度がめまぐるしく変動する昨今にあつてなお、深い洞察力とたゆまぬ探求心に基づく専門的知識・技術はもとより、豊かな感性と人間愛を兼ね備えた前途有為の医療専門職業人を育成することにより社会貢献を図ります。

(2) 総括

夜間部が閉課程となり、昼間部に集中した運営となった。カリキュラム通りに講義を実施でき、長期臨床実習も全学生が臨床での実習を行うことができた。2023年度よりiPadを配布しICT教育導入2年目を迎えたが、コアメンバーを中心に課題に対応し円滑に進行できた。また、外国人留学生の日本語学習支援、肢体不自由の学生、精神面で課題を抱える学生など多様な学生の支援ができています。休学者は5名(1.4%)、退学者15名(4.1%)と低水準を維持している。今後も、教職員のより一層、細やかなフォローや、おもと会こころと身体のヘルスケアセンターとの連携により、休退学の急激な増加を防止する。

また、4学科合同国家試験対策委員会を中心に、早期に細やかな対策・対応を実施し、理学療法学科が3年連続100%合格、介護福祉学科では日本人学生が5年連続100%を達成した。次年度も国家試験対策を強化し全学科100%合格達成を目指す。

①在校生の状況

学科		定員	年度開始	休学	退学	年度末数
理学療法学科	昼間部	180名	168名	2名	7名	161名
作業療法学科	昼間部	90名	71名	0名	1名	70名
言語聴覚学科	昼間部	90名	84名	3名	3名	81名
介護福祉学科	昼間部	80名	46名	0名	4名	42名
全体		440名	369名	5名 (1.4%)	15名 (4.1%)	354名

受験生の確保については、オープンキャンパス TVCM, Web 広告を行い前年より参加者数が増加した。(前年比 133%) 出前講座、ガイダンスも前年より多く参加した。また、教職員と事務職員で構成する SNS チームを中心に、学校生活や教育内容など、精力的に PR を行った。また、教育の質を担保するための『職業実践専門課程』関連について、職能団体や実習施設との教育課程編成委員会では、各学科・職種毎に現場が求める人材育成について活発な意見・情報交換する場を実現した。教職員は、臨床研修の機会の確保に努め、実践的な教育にも尽力した。

②就職活動

就職説明会を年に2回、対面方式で実施した。

年度末には全員が就職して100%を継続して達成することができた。

◆就職説明会実施状況

対面

	県内	県外	合計
第1回	36	11	47
第2回	34	10	44

オンデマンド

	県内	県外	合計
第1回	3	47	50
第2回	7	5	12

(3) 人員配置と質の確保

①2024 年度職員配置

学 科 \ 定 数	配置数
学 院 長	1
特 別 職 員	1
教 務 部 長	1
理 学 療 法 学 科	10
作 業 療 法 学 科	7
介 護 福 祉 学 科	3
言 語 聴 覚 学 科	6
事 務 部	9
合 計	38

(4) 職業専門実践課程に係る委員会の実施状況

	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
2024 年度	2024 年 7 月 18 日	2024 年 7 月 18 日	2025 年 1 月 16 日

①教育課程編成委員会 委員総数 22 名（外部 8 名 学内 14 名）にて実施

②学校関係者評価委員会 総数 18 名 委員 4 名 教職員 14 名

(5) 国家試験合格率

学科名	合格率(新卒)	全国平均
理学療法学科	100%	89.6%
作業療法学科	89.7%	85.8%
言語聴覚学科	92.9%	72.9%
介護福祉学科	93.8%	78.3%